

ナユキスイミングクラブ メインコー4から新年の挨拶

先日、娘の学校の課題で、社会が暮らしやすい方向へ向かっているかどうか、自分で調べたデータを使い考える、というものがあり興味深く見ていました

向かってはいない、と考える子がクラスの半数くらいいたようで、未来に問題意識を持っている子供が多いことに驚きました
その中の多くは気候変動や環境問題のデータによるものようですが、社会も企業も、今はSDGsを念頭に活動しなければならない時代ですね

これからの時代を生きていく子どもたちには、今まで以上に健康が大切になりそうです

心と身体が元気でないと、問題に取り組み解決していくこともままならないですからね

私たちは、2023年も子どもたちの丈夫な身体とポジティブな心を育てるお手伝いをしていきます

ペンギン倶楽部プログラムは、自然での活動や田んぼでのお米作りを通じて、楽しみながら課題や問題を現実と感じて考える、小さなきっかけにもなると思いますので是非ご参加ください

一年間、お付き合いをよろしくお願いいたします

名雪 大岳



この夏で、僕が水泳コーチを始めてから30年が経ちます。

この30年間で、社会環境も子どもたちを取り巻く環境も大きく変わり、子どもたちの発育や発達などにも変化が見られます

そんな中、ナユキスイミングクラブでは、30年以前から変わらない理念があります
「どんな人でもスポーツ・運動を楽しめるように」プールから自然へ」

スポーツを継続的に行うことで、健康な体、豊かな心を育むことができます。
また、子どもの頃のスポーツに対するイメージは、大人になった時のそれに大きな影響を与えるため、「楽しい、面白い、大好き(スイミングに限らず)」と言うポジティブな気持ちになってもらう事は何よりも大切なことです。

どうしたら好きになるのか？

と言うよりも、もともと子どもは、体を動かすのが大好きな生き物です。そのままを受け入れてあげる事で好きな気持ちを保ち続けられます。

自然の中でのスポーツは、楽しみ方の幅が非常に広く、
誰よりも速く！強く！と言う競い合う楽しさも、波に乗り自然と調和する楽しさも、雪山を滑降する時の爽快感も、山歩きをしてから美味しいお団子を頬張る瞬間も、どんな楽しみ方もあります！！

自分がどう感じるか。どうしたいのか。自分が好きなこと、楽しいことを沢山見つけられるかが大事で、それがウェルビーイングへとつながります。

いつまでもワクワクした気持ちでスポーツを続けていけるように、2023年も皆さんをサポートしていきます。

丹羽 良太

好きな事や、やりたい事に没頭し、探求する時間があると気持ちが満たされ、楽しい日々が過ごせるなあ〜と最近つくづく思います。

探究心ってどうやって生まれるのかな？って考えると自分の好奇心をくすぐるナニか...

「不思議の種」をどれだけ集めることができるか。だと思っています。

僕は趣味で柔術やサーフィンをやっていて「どう動いたら良いかな？とか次はこうやってみよう」といった試行錯誤をして「ちょっと違うか？どうか！」と上手くいった事が楽しくてまた次にのめり込んじゃうような...

サーフィンの良い波はどうやって起きるのかな？を探究していくと天気図の見方や海の地形、風向き、潮の満ち引きなど...

コレなんだ？と疑問に思う「不思議の種」がたくさん出てきます。

大人も子供も、探究心をくすぐる『不思議の種』をたくさん集めるために、自然の中や美術館や博物館など、いろいろな遊びや物にふれて、沢山の経験を積んで欲しいなと思っています。

そして、いま目の前にある、やりたい事を全力でやろうぜ！って事です。



丹羽 竜二

これまで新しいことに挑戦するのは不安とやりたくない気持ちが強く避けてきました。

以前はそれで良いのだと考えてきましたが、クラブでコーチを10年ほど続けてきて、日ごろのレッスンや様々なプログラムで子供たちと練習し、話していくうちにそれではいけないのだと変わりました。

よく知りもしないことを、こう聞いたしネットにあったからといって、その目で見なかったこと、体験しなかったことをとても後悔しています。

挑戦していたら得られたかもしれない、できていたかもしれないことを「かも」で終わらせないために、逃げずに行動する、そんな一年にしていきます。

中野 謙信



最近、自分のやりたいことってなんだろう？って思うことが多々ありました。そこで、色々なことをやってみようと思い実は10月頃からパン屋で働いています(笑)

小さい頃(高校生まで)の夢はケーキ屋さんになることでした。でも今は水泳のコーチをやっています。しかし、紆余曲折あり今こうしてジャンルは違うにしろ製菓の仕事ができています。

何を言いたいかと言うと、諦めることはとても簡単です。しかし、少しでも興味があることには何でも挑戦して！！と伝えたいです。水泳の練習が嫌だとしても、プールまで来た事、プールサイドまで来たことに自分頑張ったと自分自身を褒めてください。

みんなのやりたいことが見つかるよう力を入れていきたいです。

若林 茉莉愛

